

寂喧（じゃっけん）

賑やかな観光地に建つバスの待合所。奥まった空間は外からの光や音を通さず、影の静けさと落ち着きを強調する。自然や人の動きが夕暮れになると、待合室を境に「動」と「静」二つの世界が浮かびあがる。地続きである空間に生まれる光と影、静と動の対比を表す、寂喧とともにする半屋外空間。

